

VI. 標準化会議事業報告

1. 概要

標準化会議は、会員ニーズに基づく積極的な規格原案作成活動を進めた。国内標準化活動では、JSMA 規格の制定・改正作業を進め 3 規格を発行予定である。国際標準化活動では、第 19 回 ISO/TC227 ばね国際会議をアメリカのラスベガスにて開催した。P メンバー14 カ国中、9 カ国 30 名が参加した。「ねじりコイルばね試験法」は、2024 年 2 月に FDIS（最終国際規格案）が承認され、3 月に規格が発行される予定である。ISO 26910-1「ショットピーニングー第 1 部：一般手順」については、2020 年 3 月の定期見直しの投票結果を受けて軽微な改訂を進めていたが、10 月 10 日に国際規格が発行されプロジェクトが完了した。

2. 標準化会議の開催

会議	日時、場所	主な議案
第 1 回 標準化会議	2023 年 7 月 13 日 機械振興会館	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動 内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議
第 2 回 標準化会議	2023 年 10 月 13 日 機械振興会館	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動 内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議
第 3 回 標準化会議	2024 年 2 月 19 日 機械振興会館	1. 国内各規格開発（JIS、JASO 及び JSMA）活動 内容審議 2. ISO/TC227 ばね活動報告及び審議 3. 今年度活動の総括と来年度活動計画審議

3. 活動の詳細

(1) 国内規格関係

① JIS 規格関係

以下の 2 規格が 2024 年 8 月 21 日に制定された。

- ・ JIS B 2706-1「皿ばねー第 1 部：計算」
- ・ JIS B 2706-2「皿ばねー第 2 部：製品仕様及び測定・試験方法」

なお、これまでの JIS B 2706「皿ばね」は廃止された。

② JASO 規格関係

自動車技術会規格委員会要素部会が 4 回開催され Web 形式にて出席した。ばね工業会に関係する 3 規格のうち、F109「自動車部品ー座金組込みボルト及び小ねじ」及び F 302「自動車部品ー波形ばね座金」は、改正作業中。F107「自動車部品ーばね板ナット」は、定期見直し調査を行い廃止で合意された。

③ JSMA 規格関係

今年度は以下に示す 3 規格の改正原案作成を進めた。2024 年 3 月の理事会承認後に SA006「トレーリングリーフ」、SA010「重ね板ばね」、SD009「ねじりコイルばねのねじりモーメント測定方法」の 3 規格を改正発行予定である。

(2) ISO 規格関係

① 第 19 回ラスベガス国際会議

日本からは相羽委員会マネージャー以下 4 名が出席した。9 月 14 日、15 日の 2 日間開催され、1 日目はワーキンググループ (WG4) 会議、2 日目は本会議が行われた。

中国提案の「ばね-測定及び試験パラメータ-第 3 部：冷間成形ねじりコイルばね」は、FDIS 段階へ移行することに決定した。

また、「熱間成形圧縮コイルばね-技術仕様書 (汎用)」の 5 年定期見直しについては、定期見直しの投票結果を受け、改訂の実施を問う委員会内投票を行うことに決定した。

次回の第 20 回国際会議は、2024 年 9 月 13 日にイタリアのミラノで開催することに決定した。

この活動には、政府制度の国際標準開発事業のツールを活用し、経済産業省、株式会社三菱総合研究所の支援を頂きながら実施した。

② ISO/TC 227 ばね 国内委員会

国際会議対応のため、標準化会議と同日程で審議を実施した。

以 上